

世界連邦石川

世界連邦石川県連会長
題字は 杉山 栄太郎

発行所
世界連邦石川編集室
金沢市疋田町ハ302
千坂保育園
石川県連合会事務局内
☎076-258-1321
発行人
平口 哲夫

私と世界連邦運動

私は明治の元勳木戸孝允(桂小五郎)の直系6代目で、43歳になる。慶応大学法学部を出て電通に入ったが、人生如何にあるべきかとの思いが日々強まり、退社して千葉県香取市で農業に4年間従事した。土に向き合う、それは宮沢賢治や武者小路実篤も然りで、原点回帰を希求する心に突き動かされた。孝允は享年44歳、時代は違うとはいえ私も今その年齢になった。振り返るに私は初代孝允と曾祖父幸一の二人の先祖から特に大きな影響を受け、現在の世界連邦運動に繋がった。

木戸孝允は何をしたか。明治以前の日本は各藩が自治権や武力を持ち、てんでんに戦争を繰り返していた。それを廃藩置県により帝国憲法や議会をつくり、法の支配を基本

とする近代国家を築き上げた。武力を一本化し、経済のパランスもとった。これが明治維新である。しかしこれは日本国内の話で、今それを世界レベルに置き換えたらどうなるか。世界連邦運動初代会長の尾崎行雄先生は、世界連邦運動は「世界の廃藩置県である」と言われた。その通りで、

の東京裁判でA級戦犯・無期懲役の判決を受けた。のちに恩赦を受けたが、享年88歳だった。彼は軍人でもなければ総理大臣でもない、内大臣つまり天皇の側近・懐刀だった。第二次世界大戦直後に行われたこの東京裁判と、もう一つナチスドイツを裁いたニュールンベルク裁判は功罪

震災復興から見えてくる未来

世界連邦運動協会常務理事
NPO法人世界連邦21世紀フォーラム代表

木戸 寛孝

世界連邦運動こそ究極の平和運動といえる。今日それが国民運動として広く理解されているかどうか22世紀に向けてどう取り組んでいくべきかを考えるとき、私は先祖や先人の方々から人生の大きな指標を得たと思っている。

いろいろあろうが、とにかく国際法により個人を裁いた人類初の試みであった。この経験が踏まえて、常設の国際刑事裁判所が国の主権を超え、悪いことをした個人を裁くシステムとして2002年オランダのハーグに設置された。人類の進化とともに公正な法支配、決して経済力や軍事力によって裁くのではない制度が生み出された。しかし日本は、即加盟はしなかった。この常設の国際刑事裁判所に日本政府が加入するようロビー

新しい世界観が必要

活動を始めたのが、私の世界連邦運動に係わるきっかけで、日本政府は4年ほどかかって07年に加盟を実現した。これとは別に元々存在する国際司法裁判所があるが、これは国を訴追するもので個人は結局誰も裁かれないものである。

1986年4月ソビエト連邦でチェルノブイリ原発事故が発生した。同年ゴルバチョフ大統領がペレストロイカ、グラスノスチといわれる急進的な政治改革を断行した。続いて89年11月にはベルリンの壁が崩壊、同12月にブッシュ米大統領(父)とゴルバチョフ・ソ連書記長がマルタで会談し東西冷戦の終結を宣言した。91年12月にはソビエト連邦が崩壊し、92年2月にはEU(ヨーロッパ連合)が発足した。これらはそれぞれ因果関係があると考えられるが、その間は6年であった。人間の歴史というものはあらゆる可能性を秘めており、そして何が起るかわからないところがある。日本では2011年3月11日に東日本大震災が発生した。地震、津波、さらに放射能汚染が重なり、その被害はチェルノブイリ以上といわれる。日本は先に広島と長崎に原爆被害を受け、戦後復興した。しかし今回は従来の対処法では処理し

寒中お見舞い
申し上げます
金沢都市開発株式会社
会長 杉山 栄太郎

寒中お見舞い
申し上げます
石浦 神社
宮司 長谷 吉憲



まず国際刑事裁判所から
私が最初に取り組んだのは国際刑事裁判所(ICC)の問題だった。曾祖父木戸幸一は何をしたか。幸一は終戦直後

の東京裁判でA級戦犯・無期懲役の判決を受けた。のちに恩赦を受けたが、享年88歳だった。彼は軍人でもなければ総理大臣でもない、内大臣つまり天皇の側近・懐刀だった。第二次世界大戦直後に行われたこの東京裁判と、もう一つナチスドイツを裁いたニュールンベルク裁判は功罪

活動を始めたのが、私の世界連邦運動に係わるきっかけで、日本政府は4年ほどかかって07年に加盟を実現した。これとは別に元々存在する国際司法裁判所があるが、これは国を訴追するもので個人は結局誰も裁かれないものである。

寒中お見舞い
申し上げます
石浦 神社
宮司 長谷 吉憲